# 回路講習1

# 5s 野口史遠

Altairu





# 抵抗器



最も基本的な素子. 単位はオーム[Ω]

- 電流の大きさを制限
- 電流を電圧に変換することも

## 種類

● ☆炭素被膜抵抗 一般的なリード抵抗

• ☆メタルグレース抵抗 一般的なチップ抵抗

• 金属皮膜抵抗 精度・安定性よし

• 酸化金属皮膜抵抗 耐電力大

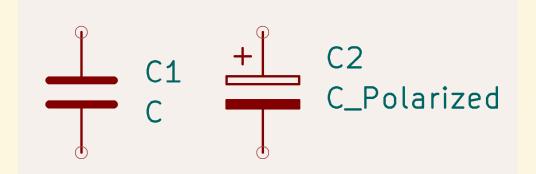
# カラーコードの読み方

カラー	数値	乗数	誤差
黒	0	10^0	-
茶	1	10^1	±1%
赤	2	10^2	±2%
橙	3	10^3	_
黄	4	10^4	-
緑	5	10^5	±0.5%

# カラーコードの読み方

カラー	数値	乗数	誤差	
青	6	10^6	±0.25%	
柴	7	10^7	±0.1%	
灰	8	10^8	±0.05%	
白	9	10^9	-	
金	_	10^-1	±5%	
銀	_	10^-2	±10%	

# コンデンサ



電荷を蓄える素子. 単位はファラド[F]

- 交流信号の通過を許可
- 電圧の安定化やフィルタとして使用

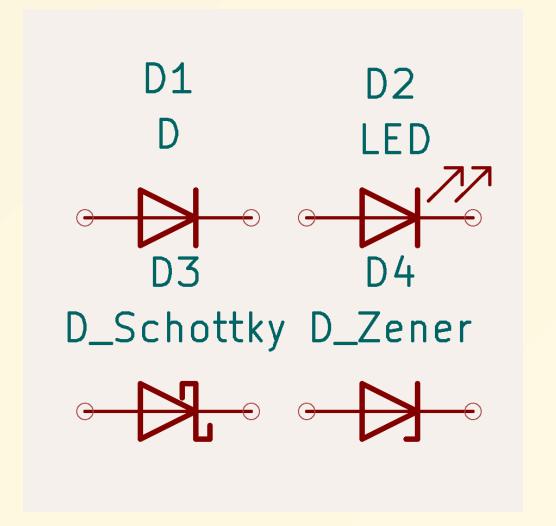
# 種類

- ☆セラミックコンデンサ 小型で高周波特性に優れる
- ☆電解コンデンサ 大容量で極性がある
- フィルムコンデンサ 中高電圧での使用に適する

# ダイオード

一方向にのみ電流を流す素子

- 順方向電圧降下がある (シリコン: 約0.7V)
- 整流や電圧保護に使用



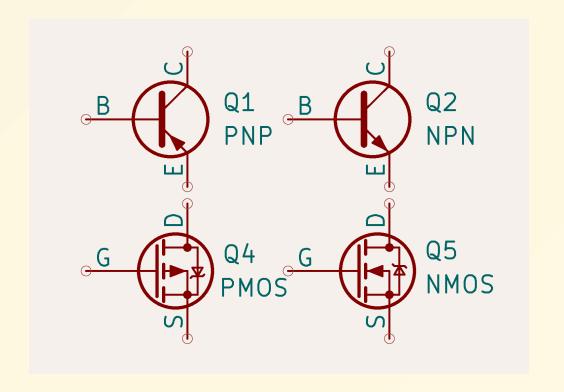
## 種類

- シリコンダイオード 一般的な用途
- ショットキーバリアダイオード スイッチング特性が早い
- ゼナーダイオード 電圧リファレンスとして使用
- LED (発光ダイオード) 光を放出する

# トランジスタ, FET

#### 電流を増幅する素子

- ベース,エミッタ,コレクタ (トランジスタ)
- ゲート,ソース,ドレイン (FET)
- 増幅回路やスイッチとして使用



# 種類

バイポーラトランジスタ (BJT) NPNとPNPタイプ

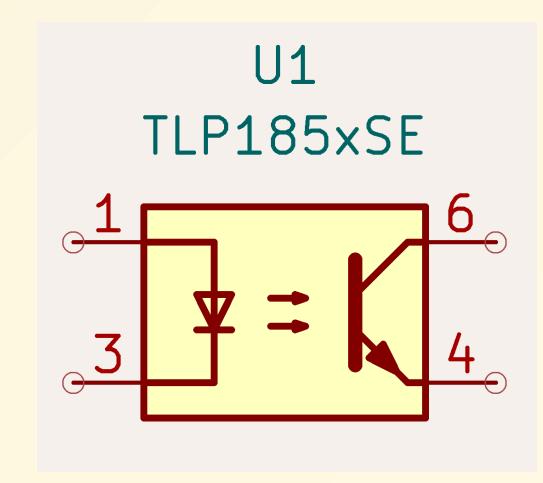
フィールド効果トランジスタ (FET) 電界効果を利用 (例: MOSFET)

# フォトカプラ

光を使い信号を伝達する絶縁デバイス

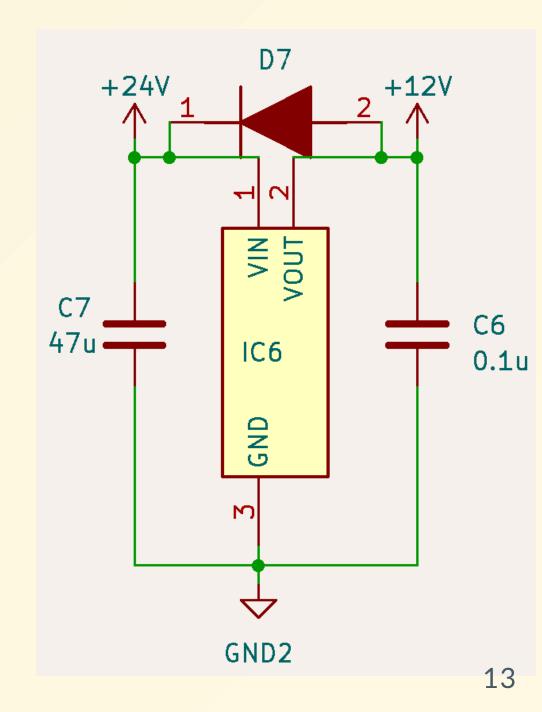
- 一次側の発光素子から
- 二次側のフォトトランジスタへ

信号伝達



# 三端子レギュレーター

- 降圧素子
- 端子が3つ (入力・グラウンド・出力)
- 三端子レギュレータは落とした分の 電圧をすべて 熱 として消費



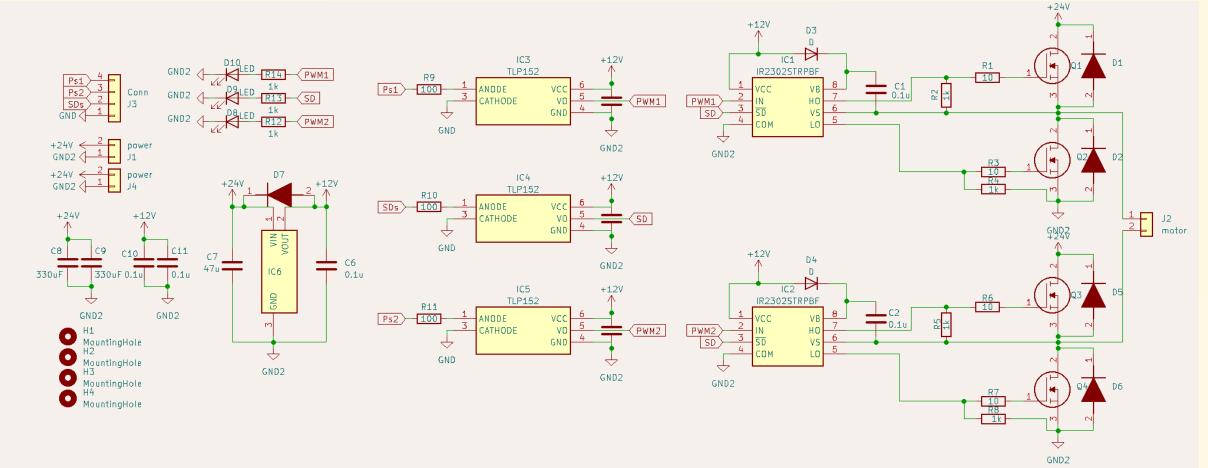
# 実際にロボコンで使われている回路を 見てみよう

# モタドラとは

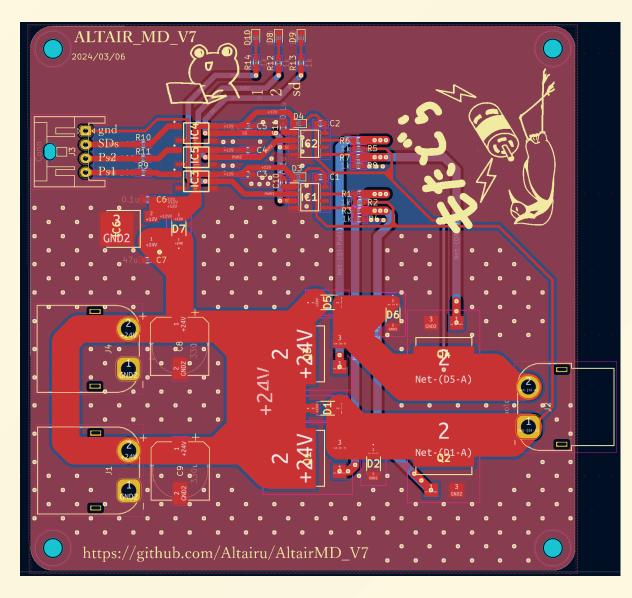
マイコンなどの制御 部からの指示を受け てモーターを駆動、 制御するためのデバ イス

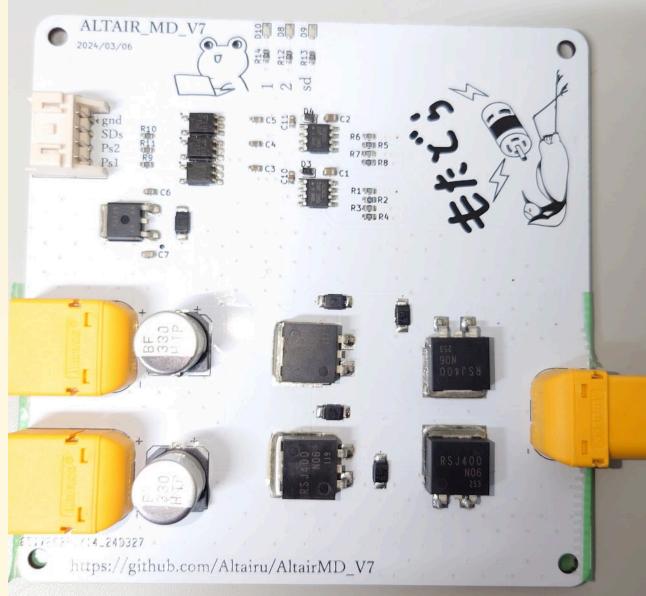


## AltairMD\_V7



#### 回路講習1スライド.md





# 仕様

- 30V~10V(フォトカプラを変更すると10V以下も可)
- 最大40A

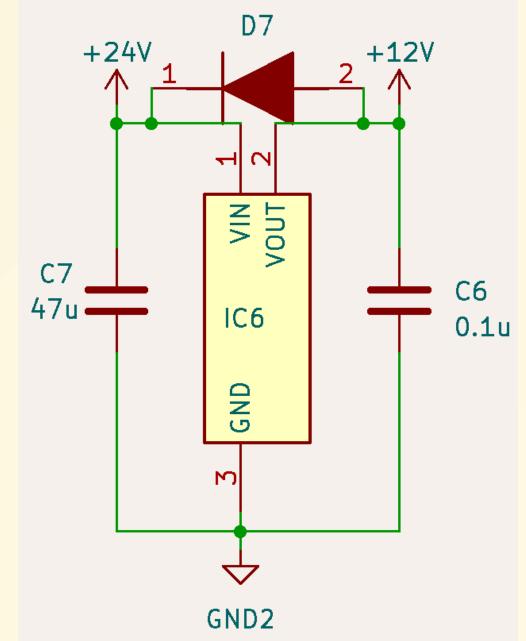
SDs	Ps1	Ps2	出力		
HIGH	LOW	LOW	停止		
HIGH	LOW	HIGH	逆転		
HIGH	HIGH	LOW	正転		
HIGH	HIGH	HIGH	ブレーキ (非推奨)		
LOW	X	X	0		

## 降圧

三端子レギュレーター

## **NJM7812SDL1**

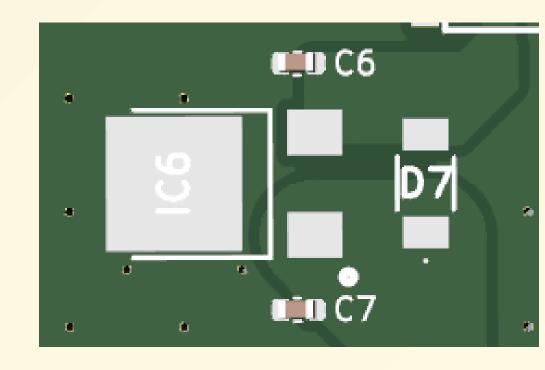
- 12Vに降圧
- 端子が3つ(入力・グラウンド・出力)
- 三端子レギュレータは落と した分の電圧をすべて熱と して消費



## 降圧

- ダイオード レギュレータに逆電流が流れるのを 防止
- コンデンサ コンデンサは入力側と出力側に0.1 ~10[uF]程度入れるのが一般的

データシートを読もう!



# フォトカプラ

## **TLP152**

• 電源電圧min.: 10V

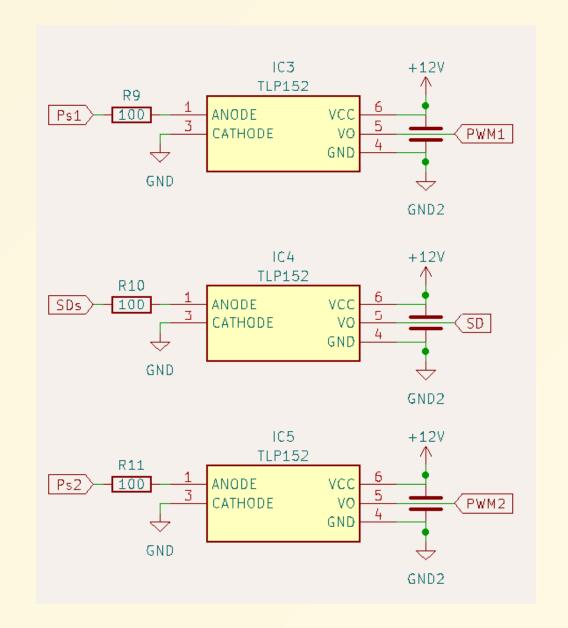
• 電源電圧max.: 30V

• 出力電流: 2A

• 入力電流max.: 20mA

• 上昇応答時間: 95ns

• 下降応答時間:110ns



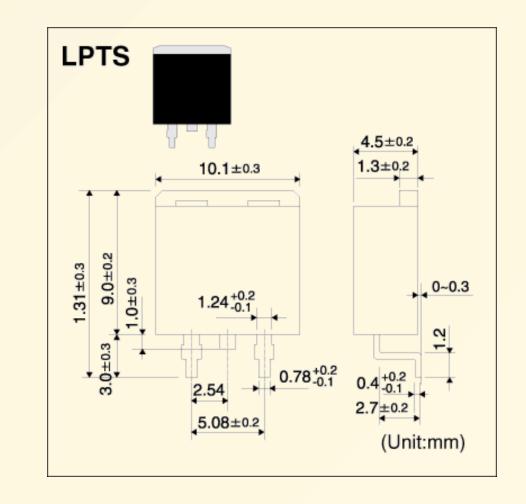
## **MOSFET**

#### **RSJ400N10**

Nch 100V 40A Power MOSFET

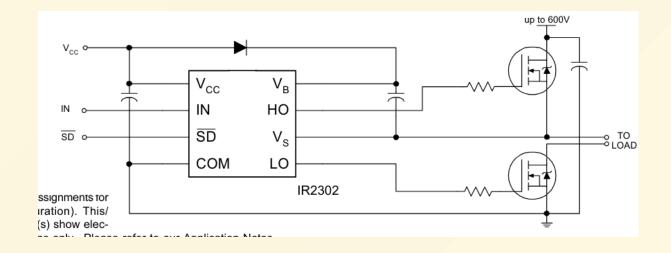
- 4V駆動タイプ
- Nチャンネル パワーMOSFET
- 高速スイッチング
- 駆動回路が簡単
- 並列使用が容易

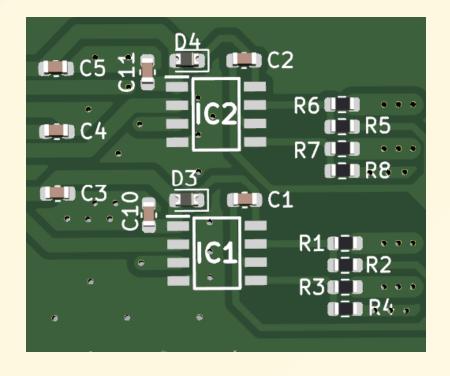
ゲート抵抗は10[Ω]で設定している



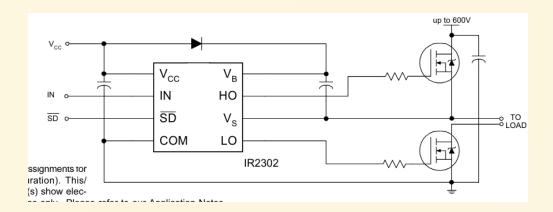
## ハーフブリッジゲートドライバ

## IR2302STRPBF





#### IR2302STRPBF



#### • IN端子

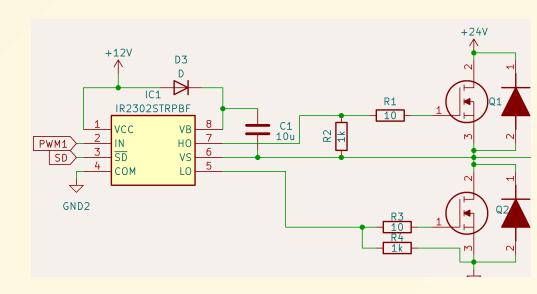
ハイサイドMOSFETをONにするか、ローサイドMOSFETをONにするかの切り替えを行う

Hが入力されるとハイサイド、Lが入力されるとローサイドがONと なる

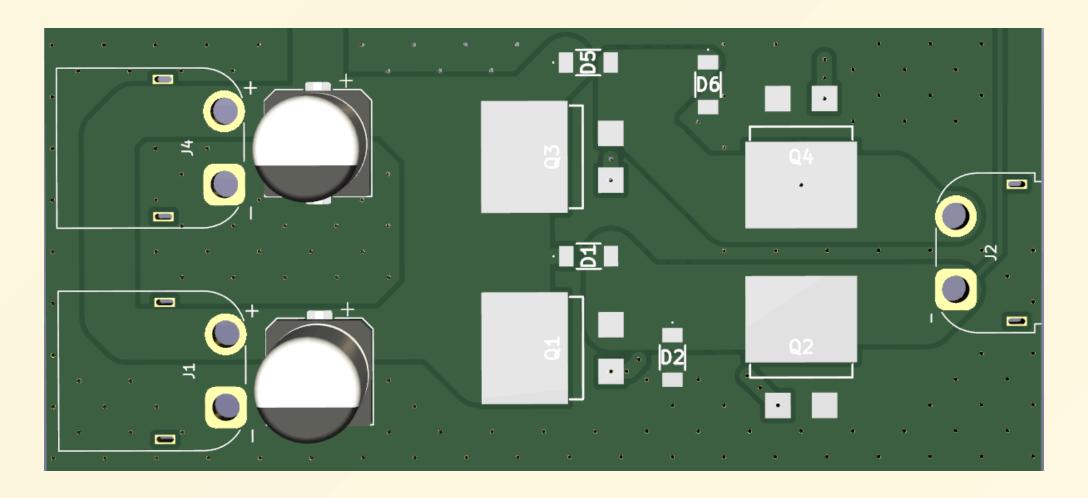
## IR2302STRPBF

#### ハイサイドにNchMOSFETを使うため にブーストラップ回路を使用

- ブートストラップコンデンサの容量 は[10uF]
- ブートストラップダイオード (ファストリカバリダイオード)
- 100%出力は不可 ブートストラップ回路の制約で コンデンサのチャージ時間が必要.



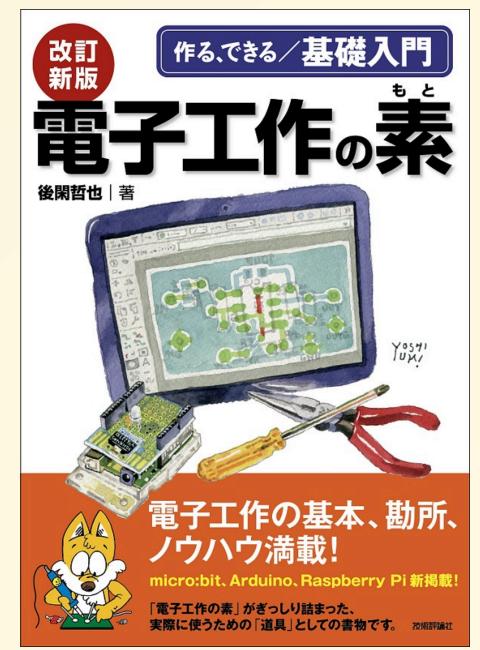
# Hブリッジ回路



Ps1	Ps2	Q1	Q2	Q3	Q4	1	2
L	L	Н	L	Н	L	open	open
L	Н	Н	Н	L	L	L	Н
Н	L	L	L	Н	Н	Н	L
Н	Н	Н	Н	Н	Н	L	L

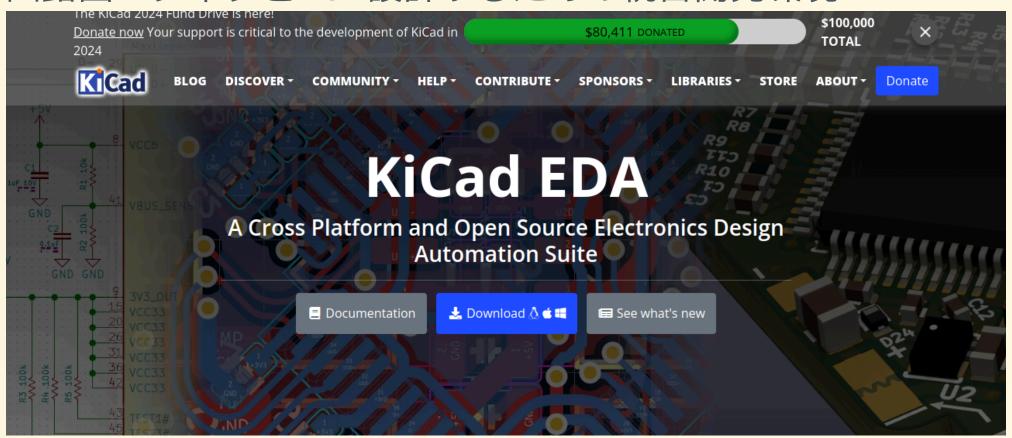
# 電子工作の素を読むう

ここに回路のすべてが!?



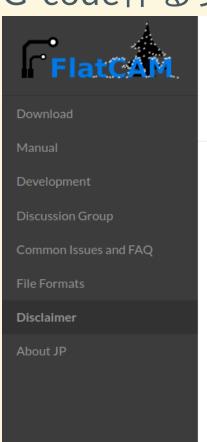
# とりあえず KiCad は入れときましょう

#### 回路図エディタとPCB設計するための統合開発環境



# できれば FlatCAM も

#### G-code作るソフト



#### **Downloads**

Let me have it already!

#### Latest Release

Releases provide stability. Look for the latest version in the filename in the download list in Bitbucket.

#### **Latest Development**

Get the latest development version to access the latest features and fixes, but these are not guaranteed to work at all.

Under any Unix platform:

git clone https://bitbucket.org/jpcgt/flatcam.git

In Windows:

Download the repository zin file from Dithucket

# 次から実際に設計してみましょう!